

2021 年度ミニフォーラム『本学における遠隔授業の取り組み事例』（Webex 開催）について

新型コロナウイルスの影響で、2020 年度以降、ほぼ全ての科目が遠隔授業で実施されています。

当初は Moodle による教材配信と課題提出がその多くを占めていましたが、現在は、Webex 等会議システムや動画配信、音声データや図表などを加えた教材等の工夫により、遠隔授業では困難とされる、語学教育、ディスカッション、実験科目などにおいても、効果的な授業が実施されるようになりました。

今回は、従来の大学改革フォーラムに加え、「ミニフォーラム」を実施し、本学教員の授業実践の中から好事例をご紹介しますことで、大学全体の授業の質を向上させることを目指したいと考えています。

なお、11 月 17 日（水）に実施予定の大学改革フォーラム『単位制度の実質化に向けて：学生の自律的学修に向けての DX の推進』では、遠隔授業実践にて得た授業方法や知見を、今後、学生の自律的学修にどのように有効活用できるかについて考える予定です。

皆さまの積極的なご参加をお待ちしております。

日 時：2021 年 9 月 3 日（金）15:30～17:00（受付開始 15:20～）

会 場：Webex によるライブ配信

対象者：本学の全教職員（非常勤講師含む）

【当日のスケジュール】

時 間	内 容
15:30～15:35	開会挨拶：副学長（教育・研究担当） 教育・研究推進機構長 立石 剛
15:35～16:50	※ファシリテーター 教務部長 渡邊 均 【報告 A】経済学部経済学科教授 丹波 靖博 「多様な ICT ツールを用いた授業内での双方向コミュニケーション」 【報告 B】法学部法律学科教授 毛利 康俊 「SA との共同による遠隔授業の活性化」 【報告 C】国際文化学部国際文化学科准教授 大原関 一浩 「学生の主体的な事前事後学習を促すための ICT 教材の工夫」
16:50～17:00	閉会挨拶：副学長（教育・研究担当） 教育・研究推進機構長 立石 剛

以 上